

● 作戦会議

突極機の問題は珍しい。難しそうだが、問題文の図と式から結構簡単に答えられるようになっている。ただし、最後の問題がかなり面倒くさい。試験本番では完答は難しく、(3)までをしっかりと検算した方がよいだろう。

(1) 図と題意の式から立式するだけでよい。

(2) 電力が求めれば、トルクが求まる。その際 V が相電圧であること、本問は十字架形状の極数 4 の突極機であることに注意。

(3) (1), (2) と同様の計算で求まる。

(4) 以上の結果から、トルクの最大値を求める。実効値が求まっている電機子電流をどう表現するかがポイント。そこを突破したとしても、その後の計算が量・質ともに面倒。本番ではおそらく(2)を解いた時点で(4)の面倒さに気づくことになる。この年の問 2, 問 3 は知らなければ解けない系の問題なので、引くに引けない。

● 解答

(1)

$$\dot{V} = \dot{E}_0 + jX_d I_d - X_q I_q$$

$$\therefore \dot{V} = -X_q I_q + j(200 + X_d I_d) \quad \dots \textcircled{1}$$



ここで、 $i = I_d + jI_q = j50\text{A}$ ゆえ、 $I_d = 0$ 、 $I_q = 50\text{A}$ であるから、①より、

$$\dot{V} = -2 \times 50 + j(200 + 1 \times 0) = -100 + j200$$

$$\therefore V \cong 223.61 \rightarrow 224[\text{V}] \quad \dots (\text{答})$$

(2)

$$P_1 = \text{Re}[3\dot{V}\dot{I}] = 3 \times 200 \times 50 = 30 \times 10^3[\text{W}] \rightarrow 30.0[\text{kW}] \quad \dots (\text{答})$$

また、極数が $p = 4$ の突極機であるから、

$$T_1 = \frac{P_1}{2\pi \cdot \frac{2f}{p}} = \frac{30 \times 10^3}{2\pi \cdot \frac{2 \times 50}{4}} \cong 190.99 \rightarrow 191[\text{N} \cdot \text{m}] \quad \dots (\text{答})$$

(3) $\dot{I} = -10 + j10\sqrt{24}\text{A}$ ゆえ、 $I_d = -10\text{A}$ 、 $I_q = 10\sqrt{24}\text{A}$ であるから、①より、

$$\dot{V} = -2 \times 10\sqrt{24} + j\{200 + 1 \times (-10)\} = -20\sqrt{24} + j190$$

$$\therefore V \cong 213.78 \rightarrow 214[\text{V}] \quad \dots (\text{答})$$

このときの電力 $P_2[\text{W}]$ は、

$$P_2 = \text{Re}[3\dot{V}\dot{I}] = 3 \times \{(-20\sqrt{24}) \times (-10) + 190 \times 10\sqrt{24}\} \cong 30864[\text{W}]$$

したがって、

$$T_2 = \frac{P_2}{2\pi \cdot \frac{2f}{p}} = \frac{30864}{2\pi \cdot \frac{2 \times 50}{4}} \cong 196.49 \rightarrow 196[\text{N} \cdot \text{m}] \quad \dots (\text{答})$$



(4) $i = 50(\cos\theta + j\sin\theta)$ とおくと, $I_d = 50\cos\theta$, $I_q = 50\sin\theta$ であるから, ①より,

$$\dot{V} = -2 \times 50\sin\theta + j(200 + 1 \times 50\sin\theta) = -100\sin\theta + j50(4 + \cos\theta)$$

このときの電力 P_3 は,

$$\begin{aligned} P_3 &= \operatorname{Re}[3\dot{V}\bar{i}] = 3\operatorname{Re}\{[-100\sin\theta + j50(4 + \cos\theta)] \times 50(\cos\theta - j\sin\theta)\} \\ &= 150(-100\sin\theta\cos\theta + 200\sin\theta + 50\sin\theta\cos\theta) \\ &= 150\sin\theta(200 - 50\cos\theta) \end{aligned}$$

P_3 が最大するとき,

$$\frac{dP_3}{d\theta} = 150\cos\theta(200 - 50\cos\theta) + 150\sin\theta(0 + 50\sin\theta) = 0$$

$$200\cos\theta + 50(\sin^2\theta - \cos^2\theta) = 0$$

$$4\cos\theta + 1 - 2\cos^2\theta = 0 \quad (\because \sin^2\theta = 1 - \cos^2\theta)$$

$$2\cos^2\theta - 4\cos\theta - 1 = 0$$

$$\therefore \cos\theta = \frac{4 \pm 4.89898}{4} \cong -0.22475 \quad (\text{正側は不適})$$

$$\text{このとき, } \sin\theta = \sqrt{1 - \cos^2\theta} \cong 0.974422$$

極数, 周波数が一定なので, P_3 が最大するとき, トルクも最大となる。

以上より, 求める電機子電流の値は,

$$\dot{i} = 50(-0.22475 + j0.97442) \cong -11.238 + j48.721$$

$$\rightarrow -11.2 + j18.7[\text{A}] \quad \cdot \cdot \cdot (\text{答})$$

●参考

1) 「これもこれも知っておきたい電気技術者の基本知識」. テーマ 46. 大嶋輝夫・山崎靖雄 共著. 電気書院

